

高度処理型ネオ浄化そう

CMNシリーズ

- (5人) CMN-5
- (7人) CMN-7
- (10人) CMN-10

CMN
SERIES

CMNシリーズの特徴

1. 高度処理機能を付加

- 窒素除去機能 (T-N \leq 20mg/l) と浮遊物質除去機能 (SS \leq 15mg/l) を備えています。
(全浄協には『高度処理型』として登録しています)

2. 流入・放流の管底差は50mm

- 従来品 (弊社CMC型) より流入管底を50mm下げ、放流管底を50mm上げてあるため嵩上げ工事と放流ポンプ槽の不要なケースが増えます。

※槽本体の水平には十分注意して施工してください。



CMN-5写真

3. すべての人槽が全高1,550mmの浅型設計

- 5人・7人・10人槽のすべてが全高1,550mmの浅型設計となっています。
地下水位が高く施工にくい場合でも対応しやすくなりました。

4. メンテナンスが容易

- 設置後、長期間にわたるメンテナンスを考慮し保守点検・清掃作業が容易に行えるようその形状・仕様を工夫した部品を採用しています。

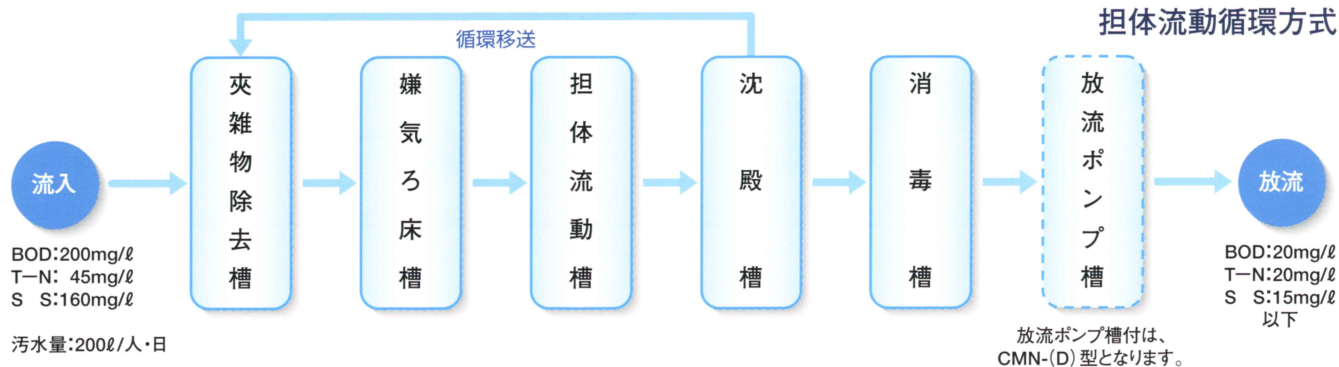
5. 駐車場の下でも支柱レス施工可能

- 放流ポンプ槽付でも駐車場下での支柱レス施工に対応しています。

※車両総重量2トン以下の場合

フローシート

担体流動循環方式



水と人のあいだに
NISHIHARA
株式会社西原ネオ

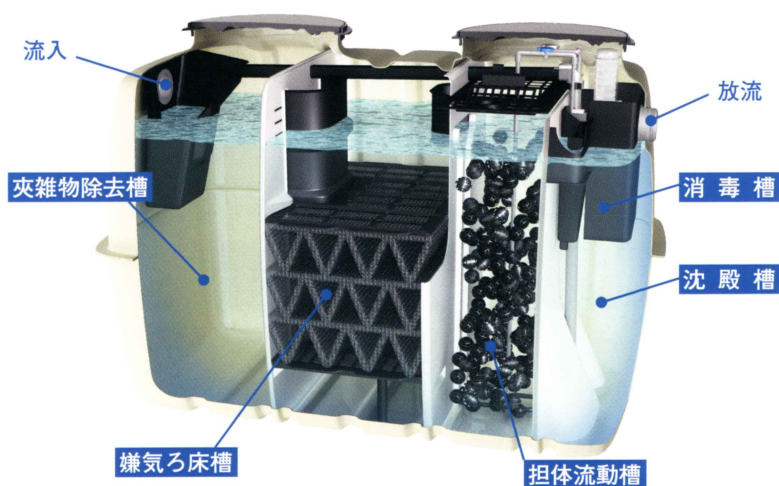
CMN-5, CMN-7, CMN-10 (5, 7, 10人)

寸法・仕様表

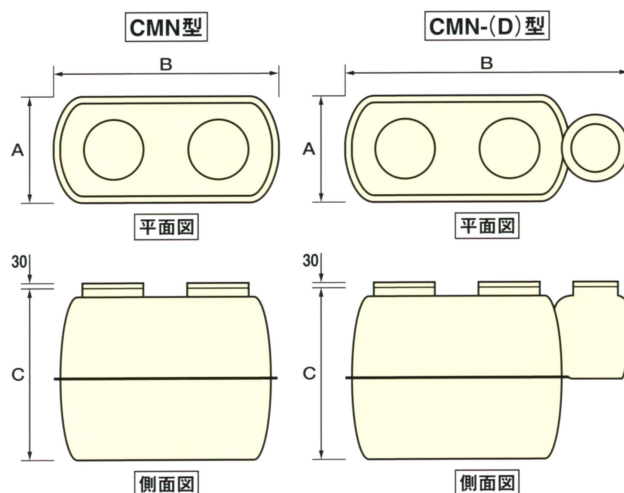
型 式		CMN-5	CMN-5 (D)	CMN-7	CMN-7 (D)	CMN-10	CMN-10 (D)
処 理 対 象 人 員	(人)	5		7		10	
日 平 均 汚 水 量	(m ³ /日)	1.0		1.4		2.0	
本 体 寸 法 (mm)	幅 A	1,120		1,200		1,660	
	長さ B	2,190	2,730	2,790	3,330	3,060	3,600
	高さ C	1,550		1,550		1,550	
マンホールφmm	(個)	φ600 (2)	φ450 (1) φ600 (2)	φ450 (2) φ600 (1)	φ450 (3) φ600 (1)	φ450 (1) φ600 (2)	φ450 (2) φ600 (2)
マンホールカバー材質		プラスチック又は鑄鉄					
流入・放流管径	(mm)	φ100/φ100		φ100/φ100		φ100/φ100	
流入管底	(GL-mm)			300		300	
放流管底	(GL-mm)	350	200	350	200	350	200
送気口径	(mm)	φ13					
容 量 (m ³)	夾雑物除去槽	0.752		1.058		1.504	
	嫌気ろ床槽	0.753		1.053		1.510	
	担体流動槽	0.469		0.626		0.899	
	沈殿槽	0.320		0.461		0.705	
	消毒槽	0.021		0.021		0.021	
	総容量	2.315		3.219		4.639	
	放流ポンプ槽	—	0.060	—	0.060	—	0.060
	総容量(放流ポンプ槽を含む)	2.315	2.375	3.219	3.279	4.639	4.699
プ ロ ヲ ヱ	方 式	電磁ダイヤフラム式又は電磁フリーピストン式					
	型 式	LP-60EN		LP-80E		LP-120H (S)	
	吐出風量 (ℓ/分)	60		80		120	
	消費電力 (W)	39		57		130	
ポ ン プ	仕 様	—	フロートスイッチ付 自動交互運転 水中ポンプ	—	フロートスイッチ付 自動交互運転 水中ポンプ	—	フロートスイッチ付 自動交互運転 水中ポンプ
	台 数	—	2台	—	2台	—	2台
	出力 (W)	—	150	—	150	—	150
	揚程 (m)	—	3.9/5.3	—	3.9/5.3	—	3.9/5.3
製 品 重 量 (kg)		200	240	240	280	400	440

- 注 1. 流入・放流管底は、マンホールで天端をGL+30mmとしたときの値です。嵩上げを付けることで、更に300mm深くすることができます。
 2. 仕様表は、予告なしに変更することがあります。詳細は、最寄の窓口にお問い合わせください。
 3. 放流ポンプのコード長さは、標準6mとなります。
 4. 放流ポンプ槽付はエアーの逃げ場がないため、臭突管(排気)工事をしてください。

断面パース図



平・側面図



お問い合わせは

株式会社西原ネオ
 URL <http://www.nishihara.co.jp>

本 社 〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目6番18号 TEL (03) 3452-4441 FAX (03) 3453-6695